

3. 民間奨学財団の奨学金

【給付】 【貸与】

民間奨学財団の奨学金には、大学の推薦が必要な奨学金と団体から直接募集がある公募制奨学金があります。大学の推薦を必要とするものは、民間企業、財団法人、公益法人や篤志家などの団体が募集する奨学金で、給付制と貸与制があり団体によって採用基準、採用人数、金額および採用期間が異なります。なお、奨学生として採用されたことにより、卒業後の進路が拘束されることはありません。

(1) 民間奨学財団奨学金 「学校推薦群（給付型）」

春季募集

「学校推薦群（給付型）」の奨学金は、他の奨学金とは出願書類・応募方法が異なりますのでご注意ください。いずれも学内募集・選考のうえ財団に推薦を行います。詳細は募集要項で確認ください。

① 出願資格

成績がきわめて優秀であり、かつ経済的な理由により修学が困難な方を対象とします。

* なお、財団奨学金の趣旨により、一定の職業に従事し生計を維持するに足る収入を得ている方、大学1回生時において21歳以上の方、2回生時において22歳以上の方、および定職を持ち生計を維持するに足る収入を得ている方は出願できません。

② 選考方法

学内選考

家計状況、その年度までの学業成績、力を入れてきた事柄などをもとに書類選考を行います。書類選考通過者を対象に面接を実施し、大学からの推薦者を決定します。

奨学財団の選考

大学からの推薦にともづき、募集財団による面接等の選考ならびに手続きがあります。

採用者の発表

財団から直接、または大学から採用決定者本人に連絡があります。

《 2008年度実績 》

【 1 回 生 】 (順不同)

奨学財団名	奨学金設立趣旨と受給資格	種類	交付月額	募集人員	日学重複	在学中の奨学生数
小森記念財団	丸大食品(株)の社長を務めた故小森敏之氏の遺志を継ぎ設立 ★学業優秀、品行方正であるが、経済的理由により修学が困難な者。	給付	30,000円	1名	○	4名
檜山奨学財団	(株)オンワード檜山創業者故檜山純三氏の遺志に基づき設立 ★学業、人物とも優秀かつ健康であって、学資の支弁が困難な者	給付	36,000円	2名	○	8名
三木記念会	三共生興(株)の社長を務めた故三木瀧蔵氏の私財により設立 ★学業成績が優秀で、心身ともに健全であり社会の進歩発展に貢献できる、兵庫県出身者。	給付	30,000円	1名	○	4名
村尾育英会	(株)上組の元会長故村尾市松氏の理念に則り設立。 ★兵庫県出身者で、学業成績優秀者かつ奨学生の集い等親睦会の活動に自ら積極的に参加・強調できる者	給付	20,000円	1名	○	3名

奨学財団名	奨学金設立趣旨と受給資格	種類	交付月額	募集人員	日学重複	在学中の奨学生数
森下仁丹奨学会	家庭薬「仁丹」の創業者故森下博氏の遺志を継ぎ設立。 ★	給付	30,000円	1名	○	2名
春秋育英会	日本興亜損害保険(株)によって設立。 ★心身健全、学力優秀ながら、経済的理由で修学困難な学生（卒業後、半額を返還する）	給付と貸与	20,000円 25,000円 (下宿) ※半額は貸与	1名	○	4名

【2回生以上】（順不同）

奨学財団名	奨学金設立趣旨と受給資格	対象	種類	交付月額	募集人員	日学重複	在学中の奨学生数
日本証券奨学財団	全国の証券会社ならびに関係機関からの寄付により設立 ★学業優秀、人物は健康明朗で積極性があり、学資の援助が必要な者。	学部 2回生	給付	自宅 35,000円 自宅外 45,000円	2名	○	5名
三菱UFJ信託記念奨学財団	三菱信託銀行(株)の社長を務めた故山室宗文氏の功績を記念して設立 ★学業、人物とも優秀かつ健康であって、学費の支弁が困難である者	学部 (社系) 2回生 もしくは 3回生	給付	30,000円	3名	○	6名
中西奨学会	中西金属工業(株)によって設立 ★学業優秀、品行方正、身体強健でありながら経済的事由により、修学が困難である者。	法・理工 学部の 3回生	給付	27,000円	2名	○	4名
中信育英会	京都中央信用金庫の創立40周年記念事業の一環として設立 ★学力優秀、身体強健、品行方正でありながら経済的事由により修学が困難である者	学部 2回生	給付	20,000円	3名	○	9名
山田育英財団	(株)キングの創設者故山田松義氏が私財を投じて設立 ★学識・人格とも優秀でありながら、経済的事由によって修学が困難である者	学部 2回生	給付	20,000円	1名	○	3名
京信榊田喜三記念育英会	京都信用金庫の創立者故榊田喜三氏の功績を記念し設立 ★人物ならびに学力優秀な人材に対する報奨の意を込めた奨学金。	学部 3・4回生	給付	半年25万円を2回支給 (1年間限り)	2名	○	3名

奨学財団名	奨学金設立趣旨と受給資格	対象	種類	交付月額	募集人員	日学重複	在学中の 奨学生数
鴻池 奨学財団	(株)鴻池組の元会長故鴻池藤一氏の遺志により創設。 ★学業、人物ともに優秀で、かつ健康でありながら、学資の支弁が困難と認められる者。	学部 2～4 回生	給付	24,000円	1名	○	1名

(2) 民間奨学財団奨学金 「学校推薦群(貸与型)」 春季

「学校推薦群(貸与型)」は、個別に募集はせず、日本学生支援機構奨学金の受給希望者のなかから受給者を決定します。

奨学財団名	奨学金設立趣旨と受給資格	対象	種類	交付月額	募集人員	日学重複	在学中の 奨学生数
中村積善会	篤志家故中村静尾氏によって設立 ★自主的向学心にとみ、優秀な資質を有し、学資の支弁が困難な者。	学部 全回生	貸与	53,000円	2名	×	8名

(3) 民間奨学財団奨学金 「一般公募群」 春季

「一般公募群」は毎年4月前後に各奨学財団から募集依頼があります。大学への募集依頼がありしだい学生オフィスの掲示板にてアナウンスしています。

出願を希望される方は学生オフィス窓口までお申し出ください。なお、学内選考を行う場合もありますのであらかじめご了承ください。

《 2008年度実績 ・ 50音順 》

奨学財団名	奨学金設立趣旨と受給資格	対象	種類	交付月額	募集人員	日学重複	在学中の 奨学生数
アイザワ 記念育英 財団	アイザワ証券(株)初代社長故藍澤彌八氏を記念して設立。 ★人物・学業ともに優れかつ健康であって、経済的理由により修学困難な者	学部 全回生	給付	30,000	3名	○	0名
アキレス 育英会	アキレス(株)によって設立 ★品行方正、学術優秀、身体強健で、学資の支弁が困難な者	学部 1回生	貸与	自宅 20,000円 自宅外 30,000円	未定	○	1名

奨学財団名	奨学金設立趣旨と受給資格	対象	種類	交付月額	募集人員	日学重複	在学中の 奨学生数
あしなが育英会	「災害遺児の高校進学をすすめる会」と病気遺児の保護者等が設立。病気または災害(道路における交通事故を除く)もしくは自殺などで死亡、またはそれらが原因で著しい後遺障害のため働けず学資の支弁が困難な者	学部 全回生	貸与	一般 40,000円 特別 50,000円	130名 全国	○	10名
香雪美術館奨学金	(財)香雪美術館によって設立 ★兵庫県内の高校の卒業生もしくは両親が兵庫県に在住者で美術、美術・芸術論、美術史、文化財保存等を専修する学業優秀者	学部 1回生	給付	自宅 40,000円 自宅外 50,000円	20名 全国	○	0名
交通遺児育英会	ボランティア「交通遺児の励ます会」の提唱から設立 ★交通遺児および保護者が交通事故による思い後遺障害で就労ができず、経済的理由で修学が困難な者	学部 全回生	貸与	4・5・6万円から選択 新入生のみ 入学一時金あり	300名 全国	○	6名
じゅうしん育英会	十三信用金庫によって設立 ★大阪府下に保護者が住所を有する者	学部 全回生	貸与	20,000円	未定	○	3名
瀧川奨学財団	兵庫トヨタ自動車(株)により設立 ★兵庫県出身で、学業優秀、品行方正、身体強健でありながら、経済的理由により修学困難な者	学部 全回生	給付	文系 25,000円 理系 28,000円	20名 全国	○	1名
電通育英会	(株)電通社長を務めた故吉田秀雄氏によって設立 ★学業・人物ともに優秀かつ健康であって、学資の支弁が困難な者。 ★留学奨励金制度あり ★返還免除制度あり	学部 全回生 (学士入学者除く)	貸与	40,000円	150名 全国	○	3名
中部奨学金	大洋漁業(株)【現マルハグループ】創立者中部幾次郎氏のご意志に基づき設立 ★人物・学業ともに特に優れ、健康にして経済的理由により著しく就学困難な者。	法・経済・経営・文理総合 インスティテュート 全回生	貸与	35,000円	13名 全国	○	0名
日本通運育英会	日本通運(株)によって設立 ★学術優秀、品行方正、身体強健で学資の支弁が困難な者。	学部 1・2回生	貸与	自宅 15,000円 自宅外 20,000円	66名 全国	○	3名

奨学財団名	奨学金設立趣旨と受給資格	対象	種類	交付月額	募集人員	日学重複	在学中の 奨学生数
阪和育英会	阪和興業(株)より基金の寄付を得て設立。 ★品行方正、学術優秀、身体強健で向学心に富み、有能なる素質を持ちながら諸般の事情により学資の援助が必要と認められる者	学部 全回生	貸与	50,000 円	1 名	○	0 名
船井奨学会	大阪府下に在住し、人物学業ともに優秀であって、経済的事情により就学が困難な者	学部 全回生	給付	15,000 円	40 名 全国	○	4 名
ほくと育英会	京都北都信用金庫により設立 ★福知山市を含む近隣市町の高等学校卒業生で、学術優秀、品行方正、心身強健にして学費の支弁が困難な者	学部 1 回生	給付	15,000 円	2 名	○	3 名
法華倶楽部 四恩育英会	京都府下学校在学者で人物学業ともに優秀かつ健康であって、学資の支弁が困難な者。	学部 全回生	貸与	24,000 円	1 名	○	2 名
レントオール奨学財団	西尾レントオール(株)の創立 40 周年事業の一環として設立 ★保護者が大阪府内に住所を有し、学業優秀でありながら、経済的理由によって修学が困難な者	理工学部 (建設機械およびその関連分野)の全回生	給付	30,000 円	9 名 全国	○	3 名
公益信託 古屋亨記念 奨学基金	元自治大臣の故古屋亨氏のご遺志に基づき、ご遺族からの拠出金により発足した公益信託 ★人物学業ともに優秀かつ健康であって、学資の支弁が困難な者	法学部	給付	50,000 円	3 名 全国	○	0 名
財団法人 日揮・実吉 奨学会	日揮(株)の社長を務めた故実吉雅郎氏のご遺志に基づき、その寄付により設立 ★健康で学業が優秀でありながら、経済的理由のため奨学金を必要とする者	理工学部 情報理工学部 全回生	貸与	自宅 30,000 円 自宅外 36,000 円	5 名	○	1 名
フジシールパッケージ教育振興財団	(株)フジシールインターナショナルの創業者である藤尾正明氏と藤尾弘子氏の出捐により設立 ★応用科学、機械工学、電気電子工学、高分子工学等の工学系学部学ぶ、向学心に富み学業優秀な学生	理工学部 1～3 回生	給付	50,000 円	各学年 3 名 計 9 名	○	5 名

4. 地方公共団体の奨学金

多くの都道府県および市町村が、それぞれの地域に居住する者の子弟もしくは出身の学生に対し、独自の奨学金制度を設けています。これらの団体の募集要項は、本学に募集依頼のあった場合、学生オフィスの掲示板に掲示します。また、本学に募集依頼のない地方公共団体奨学金の場合は、該当の都道府県・市町村の教育委員会に直接問い合わせて、各自で出願してください。

《 2008年度本学に募集依頼のあった奨学団体 ・ 50音順 》

奨学団体名	募集回生	種別	交付月額	日学重複
茨城県奨学生	全回生	貸与	自宅 36,000 円 自宅外 40,000 円	×
石川県育英資金	全回生	貸与	40,000 円～44,000 円 *1	×
沖縄県国際交流・ 人材育成財団貸与奨学生	全回生	貸与	55,000 円	×
岐阜県選奨生	全回生	貸与	32,000 円 *2	○
高岡市人づくり奨学資金	全回生	貸与	(年額) 700,000 円	×
富山県奨学生	全回生	貸与	44,000 円～51,000 円 *1	×
長崎県育英会	全回生	貸与	37,000 円～47,000 円 *1	×
新潟県大学奨学生	全回生	貸与	49,000 円～51,000 円 *1	×
新潟市奨学金	全回生	貸与	(年額) 400,000 円	○
東大阪市奨学生	全回生	貸与	17,000 円	○
福島県奨学生	1 回生	貸与	40,000 円	×
山口県ひとづくり財団	全回生	貸与	51,000 円～52,000 円	×
舞鶴市育英資金	全回生	貸与	33,000 円	○

*1 回生によって金額が異なる場合あり

*2 日本学生支援機構奨学金に採用された場合は規定奨学金の 1/2 を貸与

*3 特例として日本学生支援機構奨学金との重複可の場合あり

表中の「日学重複」欄に×印があるものは、日本学生支援機構奨学金との重複受給はできませんが、両方に出願することは可能です。両方とも採用された場合には、いずれか一方の奨学金を辞退する必要があります。

また、前述したように上表以外の自治体についても、奨学生を募集している団体は数多くありますので、各自で教育委員会等にお問い合わせください。

なお、各自で出願し採用された場合は、所属するキャンパスの学生オフィスにお知らせください。

参考：上記以外で 2008 年度本学学生が奨学金を受給している地方公共団体 (50 音順)

岩国市、越前市、大分県、大田区、鹿児島県、亀岡市、北九州市、札幌市、
鯖江市、能美市、延岡市、浜松市、福岡県、福知山市、福井県、四日市市